

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」……………

たまちゃん通信

平成 27 年 10 月発行 70-2

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail：honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

NHK松山放送局が『お手玉の日』の紹介ルポ

幼児から高齢者まで楽しめ脳にも健康にもよい『宝物』

NHK松山放送局は、平成 27 年 9 月 19 日(土)のテレビ番組「おはよう四国」で、「あす 9 月 20 日は『お手玉の日』」という番組を放送しました。

中澤輝アナウンサーが、「『お手玉の日』は、23 年前、新居浜市で第 1 回全国お手玉遊び大会の開催を記念して設けられました。お手玉に詰まった『宝物』を探しに、『お手玉の里』新居浜市に行ってきました」の言葉で番組はスタートしました。

「お手玉の愛好者は、10 万人を超えるといわれ、その数はどんどん増えているそうです。」と前置きして、日本のお手玉の会の会員やお手玉愛好者の集まりである、「新居浜お手玉たまてばこ」(近田徹子会長)を、神郷公民館に訪ねました。会場では、20 人のメンバーが集まって、お手玉の練習をしていました。

まず、近田会長から、「お手玉は、健康になる。体操としても使える。肩こりが治る。体のバランスがよくなる。失敗しても拾うことで屈伸運動になる。お手玉を頭より 20 ㎝高く上げることで、目線が上になり姿勢がよくなる…」などの説明を聞きながら、中澤アナもお手玉遊びで汗を流しました。

また、お手玉づくりにも挑戦し、「世界に一つだけの『宝物』の「マイお手玉」を完成させました。

そこに、神郷小学校お手玉クラブの 10 数人の男子生徒がやってきて、お手玉の練習に加わりました。小学生は「リズムに乗れて楽しい」「むずかしい技を覚えたい」などと笑顔で話していました。

その後、近くのめぐみ保育園を訪ね、園児と一緒にお手玉遊びを楽しみました。井田仁美園長は、「8 年前から、誕生会や運動会でもお手玉をしています。お手玉は、ひとりでも、みんなでも楽しめ、こども同士で工夫もでき、落ちて笑顔がこぼれるのが魅力です」と話していました。

近田会長の「年齢を問わず、家族みんなで楽しめるお手玉は『新居浜の宝です』」の言葉で、取材を締めくくりました。

中澤アナはスタジオで、司会の田中、三島両アナにお手玉をすすめ、「両手 2 個ゆりは、利き手から上げるだけでなく、反対の手からも上げることで、前頭前野の血行がよくなり、集中力も高まりますよ」と、「お手玉」をすすめていました。



(中澤アナのお手玉と前頭前野)

(お手玉たまてばこのみなさん)

(めぐみ保育園のみなさん)